

特別養護老人ホーム

第十八回夏祭り開催

八月二十日(日)、毎年恒例となりましたカリヨンの夏祭りを開催しました。須成鼓笛保存会様の太鼓の音とともに夏祭りが始まり、一気にカリヨン全体がお祭りムードへと一変。

ご家族と談笑しながら、食べ物屋台で食べ物を食べたり、ゲーム屋台でゲームしたり、馴染みのスタッフと盆踊りの輪の中に入り手拍子したりと、あちらこちらで利用者様の笑顔を見ることができました。和太鼓の響く中、手を伸ばす息子さん。両手で受け止めるご



利用者。言葉は少なくてもお互いが通じ合っている様子でした。

また、ボランティアの「謎のピアノマン」さんによる、各居室を回ったギターによる流し風の演奏は、利用者様の口元を緩めて、歌を口ずさまれることもありました。本当に地域ボランティアの方々のご協力ありがとうございました。



特養では、利用者はもちろんスタッフそれぞれが大切にされ成長できる暮らしの場になるよう、これからも頑張っていきたいと思っています。



ケアハウス

ケアハウスでは一日でも長く、自立した生活を過ごしていけるよう支援を行っています。「今日も楽しかった」と思っていただけのようなレクリエーションを考え、時には希望を伺い実施しています。

外食ツアーやおやつレクでは、施設内では食べる機会が少ない物や好物が食べたいと楽しみにして下さっている方が多く、「○○が食べたい!」「今度皆で○○に行こう!」と回を重ねるごとに参加して下さる入居者の方々が増えました。これからもそれぞれのニーズやリクエストに応えながら色々なレクリエーションを実施し、生き生きとした生活を送れるよう関わりを持っていききたいと思えます。

デイサービス

七月十七日(月)十九日(水)二十一日(金)、のど自慢大会を開催しました。昨年より始まったのど自慢ですが、今年は初参加のご利用者が、多数いらっしゃいました。皆さん、舞台に立つと緊張されていますが、曲が始まると、最後まで堂々と歌いあげておられました。



八月八日(火)九日(水)十日(金)、デイサービスの夏祭りを行いました。ご利用者の皆さんには、射的

スーパーボールすくい、十本引きゲーム全てに参加して頂き、童心に還ったように楽しまれました。また、ボランティアの方々にもお手伝いをお願いし、普段とは違った雰囲気の中で、焼きたてのたこ焼きやドリンクを美味しく召し上がっていただきました。たこ焼きは大評判でした。



九月に入り文化祭に向けての作品を現在制作中で、十一月の蟹江町文化祭には作品を毎年出展しています。今年の作品は、来年が成年ということで犬の絵の貼り絵を製作中です。

